JAEAT

日本実験動物技術者協会 東海支部会報

2010年 2号 (通算 39号)

目次

1	. 開催のご案内	
	(1)平成22年度実験動物実技講習会(2級試験対策)・・・・・・	• 2
	(2)三支部(東海・北陸・関西)合同交流会 (第1報)・・・・・	• 2
2	.報告事項	
	(1) 平成22年度 第2回役員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2
	(2)『実験動物と動物実験 基本的動物実験手技(第3回)』・・・・	• 3
	受講者からの感想文・・・・・・・・・・・・・	• 4
3	. そ の他	
	(1)メーリングリスト登録について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5
	(2)年会費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 6
	(2) HDF-3N7	. 6



1.開催のご案内

(1)「平成22年度実験動物実技講習会(2級試験対策)」について

日 時:10月23日(土) 9:30~17:00

(受付 9:00~9:30)

会 場:名古屋市立大学(川澄キャンパス)

名古屋市営地下鉄桜通線 桜山下車すぐ

http://www.med.nagoya -cu.ac.jp/w3med/guide/campus_map.html

講師:日本エス・エル・シー株式会社 藤田 芳顕先生

定 員:6名

小動物を用いた実技を中心とした講習会です。基本的な手技を習得したい方、2級試験受験前の再確認をしたい方など奮ってご参加ください。

詳細は後日HP等でご案内いたしますのでご覧ください。

(2)三支部(東海・北陸・関西)合同交流会(第1報)について

例年開催しております技術交流会を、今回は東海・北陸・関西の三支部合 同交流会として開催する予定です。内容の詳細は現在調整中です

他支部会員との方々とも交流できるよい機会ですので、お忙しい時節ですが、万障繰り合わせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。

なお、プログラム等の詳細につきましては支部 HP、次号会報にてご案内 させていただきます。

日 時:平成 23 年1月22 日(土) 10:00~16:30

(受付 10:00~10:30)

会 場:愛知県産業労働センター(ウインクあいち)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

http://www.winc-aichi.jp/



2.報告事項

(1) 平成 22 年度 第 2 回役員会

日時:平成22年6月12日(土) 14:00~18:00

場所:名古屋大学医学部基礎棟 201 ゼミ室

議題:

実験動物と動物実験 基本的動物実験手技(第3回)について プログラム、講義・実技内容の他、準備等々について話し合いました。 実験動物実技講習会(2級試験対策)について

プログラム、講義・実技内容の他、準備等々について話し合いました。

3支部合同交流会について

交流会について、関西支部、北陸支部から了承を得ました。 また、シンポジウムや講演等の企画について話し合いました。

(2)『実験動物と動物実験 基本的動物実験手技 (第3回)』 下記の日程で実技講習会が実施され、8名の方に参加いただきました。

日程: 平成22年7月24日(土)~7月25日(日) 2日間

24日(土) 13:00 ~ 17:00

25日(日) 9:00~17:00 (終日)

会場: 愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98

藤田保健衛生大学 基礎科学実習センター等

講 師: 藤田保健衛生大学

疾患モデル動物学 名誉教授 髙橋 久英 先生 藤田保健衛生大学 生命倫理学 准教授 佐藤 労 先生

藤田保健衛生大学 疾患モデル教育研究センター

准教授 長尾 枝澄香 先生

実技指導員:日本エス・エル・シー株式会社 藤田 芳顕 先生

講習内容:

1)動物を対象とする実験の倫理 佐藤 労 先生

2)実験動物と動物実験の必要性 髙橋 久英 先生

3)動物実験の基本的手技 長尾 枝澄香 先生

4)動物実験の基本的手技(DVD) 森田 美和 先生

実技講習

- 5)マウス・ラットの取り扱い
- 6)マウス・ラットの保定と個体識別
- 7)マウス・ラット麻酔、投与、採血、採尿等の実験手技
- 8)マウス・ラットの解剖、臓器摘出方法、安楽死法



【参加者からの感想文】

参加された方から、講習会の感想をいただきました。

『実験動物と動物実験基本的動物実験手技講習』に参加して

静岡県立田方農業高校 廣田 巖

これからの動物実験において、重要なことが少し理解できた。特に、動物実験を行ううえで、最終的な責任を校長がとる。また、動物実験委員会(諮問機関)を設立させるなど大切なことがわかった。

本校では2009年から特別支援学級が、分校として入ってきた。その中で、精神的障害者との交流の大切さを実感している佐藤先生の講義の中での「動物を虐待するものは、人間の扱いにも過酷になるが、もの言わぬ動物にたいする優しい感情は人類への情け深い感情を育てる」カント主義は、心にジンとくるものがあった。動物を特別支援の生徒として考えてしまった。

初めてなので、とてもパニックになっていた。手伝ってもらい、何とかできたが、次の時は自分でできるように努力したいと思っている。

多くの面で手伝ってもらいありがとうございました。





実技実習の様子

『実験動物と動物実験基本的動物実験手技講習』に参加して

県立安城農林高等学校 伊勢 博祥

大学病院のある施設のため、講義内容に医療関係の話がありよかった。畜産 分野でこれまで実験動物に関わっていたため、自分の知らないこともあり、興 味を持った。

会場は、大学がとても広く、迷うこともあったため、案内を立ててほしかった。

実験動物の倫理の講義では実際に起きている、具体的な問題例をあげてほし

かった。法律関係では、現在の状況等も知ることができよかった。実験手技では基礎から教えていただき、とてもよくわかった。特に人数も少なかったため、さまざまなところから見て指導していただくことができ、自分のどこがよくないのかを考えながら行うことができた。 腹腔内投与や尾静脈投与も自分でできたのでよかった。

以前から実験動物技術者の資格には興味があったため、今後、機会があれば 取得に挑戦したいと思った。また、教える立場の職業のため、今回の経験を仕 事においても生かしていきたい。また、このような機会があれば参加してみた いと思う。やはり、基本的な手技を身につけることはとても大切なことである と感じた。

ありがとうございました。

基本的動物実験手技(第3回)講習会に参加して

三協ラボサービス株式会社 吉永 理沙

生命倫理についての講義は、倫理的観点から動物実験に対するアプローチを 行うという点では大変興味深く聴講しましたが、私の知識不足で、内容がとて も難解に感じました。

実験の講義で、マウス・ラットの系統の特徴や、どういった実験でどのような系統が選択されるのか、その理由についてもっと深く学びたかったと思います。教科書ではあまり載せられていない内容について私の同僚も疑問に思うことが多々あるようです。今後の講習会でそういったテーマを取り上げてくださるようでしたらまた是非参加したいと思います。

懇親会では、役員の方々の温かい対応や興味深いお話に大変感動しました。 ありがとうございました。

3 . その他

(1)メーリングリスト登録について

東海支部では従来よりPDF会員と称し、ご希望があった会員の皆様のメールアドレスをメーリングリスト(M L)に登録し、会報の発信等を行ってきました。最近では多方面からの情報の配信の必要性もあり、今後は会報のみならずさまざまな情報を発信していく予定です。郵送による情報の提供よりも早く、またM L 会員だけに送られる情報もありますので、ぜひM L に登録していただきますようご協力をお願いします。なお、お知らせいただきました個人情報(メールアドレス等)はM L のみに使用し、他には一切使用いたしません。

*ML登録希望の方は、東海支部事務局までe-mailにてお申し込みださい。

事務局 e -mail mailtokai@jaeat -tokai.org

(2)年会費について

本協会は会員の皆様の会費により運営されています。本年度の会費が未 納の方は至急お振込みをお願いいたします。

年会費:6,000円

振込先 名 称 : 日本実験動物技術者協会

口 座 : 00130 9 -102291 取扱機関 : 落合郵便局

(3) HPについて

東海支部では、支部の活動やさまざまな情報をより早くお知らせする ため、支部HPを活用しております。随時更新していきますので、ぜひ 皆様もご覧ください。

また、ご意見、ご希望がありましたら東海支部事務局(担当:羽根田) までお知らせください。

HPのURLは、 HP: http://www.jaeat -tokai.org です。



Japanese Association for Experimental Animal Technologists TOUKAL-branch

2010年 9月 No.39

<発行者> 支部長 小木曽 昇

< 発行所 > 日本実験動物技術者協会東海支部

<編集> 事務局広報 羽根田 千江美

<事務局> 事務局長 前田 典彦

〒484-8506 愛知県犬山市大字犬山字官林 41 番地

国立大学法人 京都大学霊長類研究所

人類進化モデル研究センター内

TEL 0568 63 0607 FAX 0568 62 9559

e mail: mailtokai@jaeat -tokai.org HP:http://www.jaeat -tokai.org